



2026年6月3日

各 位

会 社 名 スターシーズ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 鈴木 雅順  
(東証スタンダード・コード:3083)  
問合せ先 管理本部長 竹谷 治郎  
(TEL.03-6721-5891)

## 2027年2月期第2四半期(中間期)業績予想の修正(上方修正)に関するお知らせ

当社は、2026年6月3日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2026年4月17日に公表した2027年2月期(2026年3月1日~2027年2月28日)の第2四半期(中間期)連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想の修正について

2027年2月期第2四半期(中間期)の連結業績予想数値の修正(2026年3月1日~2026年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A) (2026年4月17日発表)	百万円 6,000	百万円 250	百万円 200	百万円 130	円 銭 30.12
今回修正予想(B)	8,600	280	230	150	17.90
増減額(B-A)	2,600	30	30	20	—
増減率(%)	43.3	12.0	15.0	15.4	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2026年2月期第2四半期)	2,511	△217	△222	△241	△47.00

#### 2. 修正の理由

当社グループの当第2四半期累計期間の業績につきましては、各セグメントの状況を勘案した結果、売上高・各段階利益ともに当初予想を上回る見込みとなりましたので、業績予想を上方修正いたします。

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

衣料品等事業につきましては、概ね当初計画どおりに推移しております。系統用蓄電池事業につきましては、直近の受注・販売状況等に鑑み、当初の想定を上回り好調に推移する見込みであります。GPUサーバー等事業につきましては、サーバー等の販売に係る受注を当初計画よりも大幅に前倒しで獲得し、これに伴う売上計上が見込まれることとなりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は当初予想を上回る見込みであります。加えて、これらにより、前期において課題となっておりました四半期ごとの売上・利益計上及びキャッシュ・フローの平準化につきましては順調に進捗しております。

### 3. 通期業績予想について

2027年2月期通期業績予想につきましては、現時点で変更しておりません。

これは、系統用蓄電池事業及びGPUサーバー等事業における足元の受注環境等が堅調に推移している一方で、成長加速に向けた人材投資、情報システム投資、新規事業投資等を機動的に実施する可能性等を踏まえ、現時点では期初予想を据え置くものです。

なお、上期進捗率は想定を上回って推移しており、今後の業績動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上